

第 5 回 談話会

日時：2018 年 10 月 24 日（水曜日） 16:00-17:00

場所：Z103

題目：「タイプ Ia 型超新星の $m-z$ 関係における
レンズ効果を用いたニュートリノ質量と
暗黒エネルギーへの制限」

講師：二間瀬 敏史 氏（京都産業大学理学部）

講演要旨：

宇宙の大規模構造はそれによる弱い重力レンズ効果によってあらゆる宇宙論的観測に影響を与え雑音となる。しかしこの雑音には宇宙論的な情報が含まれており、それを引き出すことによって重要な情報が得られる。このことをタイプ Ia 型超新星の見かけの明るさと赤方偏移関係におけるレンズ効果を例にとりて考察する。近い将来行われる近赤外サーベイ **WFIRST** や **LSST(Large Synoptic Survey Telescope)** で期待される超新星のデータを用いることで、ニュートリノ質量に対して **0.2eV** 程度や暗黒エネルギーに対する現状よりもより厳しい制限が求められることを示す。

